INFORMATION NOTIFYING DEVICE FOR VEHICLE

Patent number: JP8221694 Publication date: 1996-08-30

Inventor: NIIMI HIROSHI; NISHIKAWA RYOICHI; SHIRATO

TOSHIHARU

Applicant: NIPPON DENSO CO

Classification: - International:

G08G1/123; G01C21/00; G01S5/02; G09B29/00

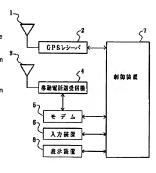
european:

Application number: JP19950021746 19950209
Priority number(s): JP19950021746 19950209

Report a data error here

Abstract of JP8221694

PURPOSE: To easily obtain current place information by using a data-base(DB) outside a vehicle by setting and sending retrieval conditions on the basis of a current place and receiving the current place information regarding the current place from the DB outside the vehicle, CONSTITUTION: A GPS antenna 1 and a GPS receiver 2 receive a radio wave from a GPS satellite and detect the current place of the vehicle. This device has an antenna 3 for mobile telephone, a mobile telephone transmitter receiver 4, and a modem 5 for sending and receiving data to and from the DB for information retrieval on a public telephone line. Further, a controller 7 obtains various information from the DB for information retrieval according to an input indication from an input device 6 and displays it on a display device 8. Further, weather information, traffic information, and event information in various places are constructed on the DB for information retrieval, and the contents of the DB are updated sequentially into the latest information, which is sent back. Retrieval conditions are set on the basis of the current place detected by the current place detecting means and the current place information regarding the current place is received from the DB outside the vehicle and displayed to the driver of the vehicle.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(11)特許出願公開番号

特開平8-221694

(43)公開日 平成8年(1996)8月30日

(51) Int.CI.6		識別記号	庁内整理番号	FΙ		技術表示簡	所
G 0 8 G	1/123			G 0 8 G	1/123	A	
G 0 1 C	21/00			G 0 1 C	21/00	A	
G 0 1 S	5/02			G 0 1 S	5/02	Z	
G 0 9 B	29/00			G 0 9 B	29/00	F	

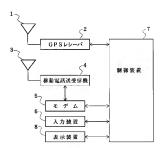
		審查請求	未請求 請求項の数7 OL (全 8 頁		
(21)出願番号	特願平7-21746	(71)出級人	000004260		
			日本電装株式会社		
(22) 出願日	平成7年(1995)2月9日	愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地			
		(72)発明者	新美 浩		
			愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本		
			装株式会社内		
		(79) 公田主	西川良一		
		(12/76911	爱知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本		
			装株式会社内		
		(72)発明者	白▲土▼ 歓治		
			愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本1		
			装株式会社内		
		(74)代理人	弁理士 伊藤 洋二		

(54) 【発明の名称】 車両用情報報知装置

(57)【要約】

【目的】 車両の現在地に関する交通情報、天気情報、 イベント情報などを車外のデータベースを用いて入手す る。

【構成】 GPSアンテナ1、GPSレシーパ2により 現在地を検出し、モデム5、移動電話送受信機4を用い 、電話同様2 内情報検索用データベースにアクセスし て、検出した現在地を含む所定エリア内の交延情報、天 気情報、イベント情報を選択的に入手して、表示装置8 に表示させる。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 車両の現在地を検出する現在地検出手段 ٤,

この現在地検出手段にて検出した現在地に基づき検索条 件を設定して送信し、車外のデータベースより前記現在 地に関する現在地情報を受信する検索手段と、

この検索手段にて検索した現在地情報を車両の運転者に 報知する報知手段とを備えたことを特徴とする車両用情 報報知装置。

【請求項2】 前記検索手段は電話回線を用いた送受信 10 入手することを目的とする。 により前記現在地情報を得るものであることを特徴とす る請求項1に記載の車両用情報報知装置。

【請求項3】 前記現在地情報は複数種類のものであっ て、

そのうちの特定の情報を設定する情報設定手段を有し、 前記検索手段は、前記情報設定手段にて設定された特定 の情報に関する現在地情報を検索するものであることを 特徴とする請求項1又は2に記載の車両用情報報知装 置。

さを設定するエリア設定手段を有し、

前記検索手段は、前記エリア設定手段にて設定されたエ リアの大きさに基づき前記現在地を含むエリア内におい て前記現在地情報を検索するものであることを特徴とす る請求項1万至3のいずわか1つに記載の車両用情報報 知装置。

【請求項5】 前記現在地情報はイベント情報であり、 前記報知手段は前記イベント情報を表示する表示手段で あることを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1つに 記載の車両用情報報知装置。

【請求項6】 複数のイベント項目を前記表示手段に表 示させるイベント項目表示制御手段と、

前記表示手段に表示されている複数のイベント項目のう ちのいずれかを選択するイベント項目選択手段と、

前記検索手段にて検索したイベント情報のうち前記選択 手段にて選択されたイベント項目に該当するイベント情 報を前記表示手段に表示させるイベント情報表示制御手 段とを備えたことを特徴とする請求項5に記載の車両用 情報報知装置。

検索手段にて検索できたイベント情報に対し前記イベン ト項目を前記表示手段に表示させるものであることを特 徴とする請求項6に記載の車両用情報報知装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、車両の現在地に関する 情報を車両の運転者に報知する車両用情報報知装置に関 する。

[0002]

を報知するものとして、高速道路等において特定のエリ ア内に入った時に交通情報をラジオ受信し、それを車室 内に報知するようにしたものがある。

[0003]

(2)

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、そのも のによる報知は特定のエリアに限られており、任意の時 点で必要な現在地情報を入手するのは困難である。本発 明は上記問題に鑑みてなされたもので、車両の現在地に 関する現在地情報を車外のデータベースを用いて容易に

【0004】なお、現在地情報としては、後述する実施 例に示すように、例えば交通情報、天気情報、イベント 情報などとすることができる。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するた め、請求項1に記載の発明においては、車両の現在地を 検出する現在地検出手段(1、2)と、この現在地検出 手段にて検出した現在地に基づき検索条件を設定して送 信し、車外のデータベース(情報検索用DB)より前記 【請求項4】 前記現在地情報を検索するエリアの大き 20 現在地に関する現在地情報を受信する検索手段(3~ 5、202~204)と、この検索手段にて検索した現 在地情報を車両の運転者に報知する報知手段(8)とを 備えた車両用情報報知装置を特徴としている。

> 【0006】請求項2に記載の発明では、請求項1に記 載の車両用情報報知装置において、前記検索手段は電話 回線を用いた送受信により前記現在地情報を得るもので あることを特徴としている。請求項3に記載の発明で は、請求項1又は2に記載の車両用情報報知装置におい て、前記現在地情報は複数種類のもの(交通情報、天気 30 情報、イベント情報など)であって、そのうちの特定の 情報を設定する情報設定手段(110)を有し、前記検 索手段は、前記情報設定手段にて設定された特定の情報 に関する現在地情報を検索するものであることを特徴と している。

【0007】請求項4に記載の発明では、請求項1乃至 3のいずれか1つに記載の車両用情報報知装置におい て、前記現在地情報を検索するエリアの大きさを設定す るエリア設定手段(105)を有し、前記検索手段は、 前記エリア設定手段にて設定されたエリアの大きさに基 【請求項7】 前記イベント項目表示制御手段は、前記 40 づき前記現在地を含むエリア内において前記現在地情報 を検索するものであることを特徴としている。

【0008】請求項5に記載の発明では、請求項1乃至 4のいずれか1つに記載の車両用情報報知装置におい て、前記現在地情報はイベント情報であり、前記報知手 段は前記イベント情報を表示する表示手段であることを 特徴としている。請求項6に記載の発明では、請求項5 に記載の車両用情報報知装置において、複数のイベント 項目を前記表示手段に表示させるイベント項目表示制御 手段(206)と、前記表示手段に表示されている複数 【従来の技術】従来、車両の現在地に関する現在地情報 50 のイベント項目のうちのいずれかを選択するイベント項 (3)

目選択手段(207)と、前記検索手段にて検索したイ ベント情報のうち前記選択手段にて選択されたイベント 項目に該当するイベント情報を前記表示手段に表示させ るイベント情報表示制算手段(208)とを備えたこと を禁衛としている。

[0009] 請求項でに配載の発明では、請求項6に記載の車両用情報報知装置において、前述イベント項目表示制事段は、前記機業年度に存棄できたイベント情報に対し前記イベント項目を前記表示手段に表示させるものであることを特徴としている。なお、上記各手段のカッコ内の符号等は、後述する実施例記載の具体的手段との対応関係を示すものである。

[0010]

【発明の作用/効果】請求項 1 万至?に記載の発明によれ ば、現在地検出手段に下検出した現在地に基づき検索条 件を設定して設信し、車外のデータペースより取在地に 関する現在地情報を受信して、その現在地情報を車両の 運転者に繋加するようにしている。従って、車両が移動 しても、車両の現在地に関する現在地情報を車外のデータペースを用いて容易に人手することができる。

[0011] その場合、データベースへのアクセスは講 東項2に配載のように電話回線を用いて行うことができ る。また、請次項3に記載の発明によれば、複葉機類の 現在地情報の中から特定の情報を設定するようにしてい るから、必要な機類の情報のみを得ることができる。 [0012]また、請求項4を観め発明によれば、検 素すべきエリアの大きさを設定しているから、設定され たエリアの範囲内で必要な情報を得ることができる。 さに、請求項5に記載の発明においては、イベント情報 を表示している。この場合、イベント情報としては数多 30 くの情報があり得るので、請求項6に記載のように、複 数のイベトタ用目を表示し、そのうちのいずれかのイベ ント項目を選択して該当するイベント情報を表示するこ とによって、所望のイベント情報を容易に得ることができる。

【0013】また、請求項7に記載のように、検索できたイベント情報に対しイベント項目を表示させるようにすることによって、より容易に検索地域内のイベント情報を知ることができる。

[0014]

[0015]制御装置7は、マイクロコンピュータ等の ル」が操作された場合には、スコンピュータ手段により構成されたものであって、入力 50 検索メニューが再度表示される。

装置6からの入力指示に従い、情報検索用DBから各種 情報を入手して、表示装置8にその入手した情報を表示 させる。なお、入力装置6は、表示装置8の画面上の表 示に対し、タッチスイッチを用いて、あるいはカーソル の移動を用いてスイッチ入力するものである。

【0016】また、情報検索用DBは、各地の天気情報、交通情報、イスト情報が知2に示すような形式にて構築されているものである。そして、この情報検索用DBを管理する所においては、図2に示すデーケベースの内容を逐次接所情報に更新し、上記電話回線を用いて返信するように構成されている。このようなデータベースへのアクセスはパソコン適信にで行われているものと同様である。

【0017】上記構成において、その作物を、網勤装置 7の処理を示す図3、図4のフローチャートに従って説明する。まず、当該解罰装置の作物開始により、ステップ101にでメインメニューを表示装置をと表示させる。このメインメニューの表示例を図5に示す。この表 20 元に従い、「情報検索の変千一ド」、「情報検索の変行 モード」、「情報の表示モード」のいずれかが選択される。この選択は、同面上に設けられたタッチスイッチあるいはカーツルの移動による設定操作にて行うことができる。以下に示す画面上のメニュー表示に対するスイッチカカを開催である。

【0018】 このメインメニューに対し、「情報検索設定モード」が選択された時には、ステップ102からステップ103に進み、情報検索メニューを表示接置8に表示させる。この情報検索メニューの表示例を図6(a)に示す。この情報検索メニューは、「情報エリアの設定」、「自的地の設定」、「検索情報の翻鎖」からなる。

【0019】「情報エリアの設定」は検索するエリアの 大きさを設定するためのものである。「目的地の設定」 は検索対象となる目的地を設定するためのもので、具体 的には現在地あるいは地名を目的地として設定する。 「参考機製の種類」は検察事業の重要な影響でするための

「検索情報の種類」は情報表示の種類を設定するための もので、具体的には交通情報、天気情報、イベント情報 のいずれかを設定する。

【0020】この情報検索メニューに対し、「情報エリアの設定」が選択された場合には、ステップ104からステップ105に急み、まず情報モリアの選択画面を表示装置8に表示させる。この表示何を図6(b)に示す。情報エリアとしては、1km²、5km²、20km²のいずれかを設定された場合は、設定終了としてステップ106からステップ101に戻り、メインメニューの表示が行われる。また、情報エリアの設定を行わず、「キャンセル」が操作された場合には、ステップ103に戻り情報検索メニューが再度表示される。

【0021】また、情報検索メニューに対し、「目的地 の設定」が選択された場合には、ステップ104からス テップ107に進み、目的地設定の選択画面を表示装置 8 に表示させる。この表示例を図6 (c) に示す。目的 地の設定としては、GPSによる現在地自動設定モー ド、キー入力 (画面上の地名をスクロール設定) のいれ かを設定することができる。GPSによる現在地自動設 定モードが設定された場合には、後述する実行モードに おいてGPSを用いた現在地検出により現在地を目的地 とした情報検索が行われる。また、キー入力が設定され 10 た場合には、目的地の地名をメニュー表示し、そのうち のいずれかを選択して目的地を設定する。なお、地名の メニュー表示については図示してないが、ナビゲーショ ン装置において表示すべき地図を指定する際に用いる地 名のメニュー表示と同様ものものを用いることができ

【0022】さらに、情報検索メニューに対し、「検索 情報の種類」が選択された場合には、ステップ104か らステップ110に進み、検索情報の種類設定の選択画 面を表示装置8に表示させる。この表示例を図6(d) に示す。この表示画面を用いて、交通情報、天気情報、 イベント情報のいずれかを設定することができる。な お、上記情報検索メニューを用いて設定された情報エリ ア、目的地、検索情報の種類のデータについては、制御 装置7内に記憶される。従って、情報エリア、目的地、 検索情報の種類のうちの特定の項目のデータのみを上記 操作を用いて設定変更することができる。

【0023】また、ステップ101にてメインメニュー 表示がなされている時に、「情報検索の実行モード」を 指定すると、情報検索が実行される。この場合、ステッ 30 プ102から図4のステップ201に進む。このステッ プ201では、設定されている検索設定内容を表示させ る。その表示例を図7に示す。そして、ステップ202 に進み情報検索用DBとの接続を図る。この接続は、モ デム5、移動電話送受信機4により電話回線を用いて行 われる。

【0024】次に、ステップ203にて先に設定されて いる検索設定内容から検索条件を設定して送信する。す なわち、目的地および情報エリアにより検索地域を設定 て送信する。この場合、目的地の設定において、GPS による現在地自動設定モードが選択されている時には、 GPSを用いて検出された現在地を中心にして検索地域 が設定される。また、地名入力が選択されていた場合に は、設定された地名に係る行政地の中心あるいは行政庁 の所在地を中心として検索地域が設定される。

【0025】このような検索条件の送信により、情報検 索用DBから、設定された検索地域における設定された 検索情報の種類の検索結果 (検索データ) が送信され

し、次にステップ205にて検索情報がイベント情報で あるか否かを判定する。イベント情報である場合には、 ステップ206にてイベント項目を表示装置8に表示さ せる。図8(a)にそのイベント項目表示例を示す。こ のイベント項目は、イベント情報をスポーツ情報、コン サート情報…に分類したものである。また、受信したイ ベント情報についてのみ(すなわち検索地域にない情報 を消去して) イベント項目を表示させるようにしてもよ い。この場合、図2に示す情報の種類の欄においてイベ ント情報に付加されたショピング、コンサート、祭り等 の付加情報により、受信したイベント情報についてのみ イベント項目別に分類分けしてイベント項目を表示させ る。図8(b)にその場合のイベント項目表示例を示 す。また、図8 (c) に示すように、イベント項目毎に 情報件数を表示するとともに、検索地域にない情報につ いては網掛け表示を行って識別可能とするようにしても LV.

6

【0026】 このようにして表示されたイベント項目に ついて、ステップ207にてその中から所望のイベント 情報が選択されると、ステップ208においてその選択 されたイベント情報を表示装置8に表示させる。例え ば、ショッピング情報が選択された場合には、図9に示 すようにショッピング情報を表示させる。また、検索情 報がイベント情報以外である時には、ステップ209に 進み、その検索情報を表示させる。検索情報が交通情報 である場合の表示例を図10に示す。

【0027】なお、ステップ206、209において、 表示すべき情報が複数ある場合には、それらを同時に表 示してもよいし、スイッチ操作により優先順位に従った 切換表示とするようにしてもよい。また、ステップ20 8、209における情報表示に対し、メニュー表示に戻 る旨の入力がなされると、ステップ210から図3のス テップ101に戻り、上記したメインメニューを表示さ せる。また、再検索の入力が行われると、ステップ20 1から再検索を行う。特に、GPSによる現在地自動設 定モードが設定されている場合には、車両の移動に伴っ て検索すべき地域が変わるため、再検索により新たな地 域での情報を得ることができる。

【0028】また、メインメニュー表示がなされている し、その検索地域および検索情報の種類を検索条件とし 40 時に、「情報の表示モード」が設定されると、ステップ 102からステップ205に進み、先に入力した検索情 報による表示が再度なされる。なお、上記実施例におい ては、検索した現在地情報を表示装置8を用いて表示す るものを示したが、音声により車両の乗員に現在地情報 を知らせるようにしてもよい。

【0029】また、現在地検出手段としてGPSにより 現在他を検出するものを示したが、車両用のナビゲーシ ョン装置にて行われているように、車両の進行方位およ び走行距離により車両の現在地を検出するようにしても る。この送信された検索結果をステップ204にて受信 50 よい。また、本装置を車両用ナビゲーション装置におけ

る1つの機能として用いる場合には、表示装置8におい てナビゲーションに関する表示を行うとともに、上記情 報表示を行うモード時には、表示装置8の表示を切り換 えて上記情報表示を行うようにしてもよい。

【0030】また、現在地情報としては、交通情報、天 気情報、イベント情報以外の他の情報であってもよい。 なお、図3、図4に示すフローチャートの各ステップは それぞれの機能を実現する機能実現手段として把握され 得るものであり、例えばステップ101はメインメニュ 一を表示手段に表示させるメインメニュー表示制御手段 10 【図8】イベント項目表示例を示す図である。 として把握される。他のステップについても同様であ る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示す車両用情報表示装置の 全体構成図である。

【図2】情報検索用データベースのデータ構成図であ

【図3】図1中の制御装置の演算処理を示すフローチャ ートである。

【図4】図3に続く演算処理を示すフローチャートであ

【図5】メインメニュー表示例を示す図である。

【図6】情報検索メニューの表示例を示す図である。

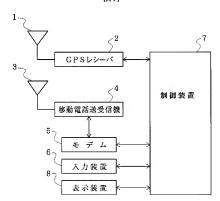
【図7】検索設定内容の表示例を示す図である。

【図9】イベント情報表示例を示す図である。

【図10】交通情報表示例を示す図である。 【符号の説明】

2…GPSレシーバ、4…移動電話送受信機、5…モデ ム、6…入力装置、7…制御装置、8…表示装置。

[図1]



[図5] [図7]

1. 情報検索設定モード

2. 情報検索の実行モード (DBとの接続)

3. 情報の表示モード

0 メインメニュー

2 情報検索メニュー

情報エリアの設定・・・ミドルエリア 目的地の設定・・・・・GPS自動設定

検索情報の種類・・・・交通情報

検索実行中

[図2]

緯度	経度	地名1	地名2	情報の種類	場所	内 容
m 1	n 1	中田市	出口町	イベント情報 (ショッッピング)	××商店	肉の特売
m 2	n 2	刈谷市	昭和町	天気情報	刈谷地区	午前晴れ、午後より曇り
m 3	n 3	東海市	OOF	交通情報	国道247号	道路工事に伴う片側交互運行
m 4	n 4	大府市	××町	イベント情報 (コンサート)	市民ホール	×××コンサート
m 5	n 5	知多器	阿久比町	イベント情報 (祭り)	阿久比町	産業祭り開催中
m 6	n 6	西加茂郡	三針町	交通情報	国道155号	△△町付近自然款滞
m 7	n 7	知多群	東浦町	交通情報	泉道OO号	□□にて事故による決治1時

[図6] [図8]

(b)

1 情報検索メニュー

1. 情報エリアの設定
(1 km、5 km、2 0 km) 四方

3. 検索情報の種類 (交通情報、イベント情報、天気情報)

9、キャンセル

**1 ** 情報エリアの改定メニュー

1. スモールエリア/1 km²
2. ミドルエリア/5 km³
3. ラージェリア/2 0 km³
9. キャンセル(一情報表演メニューに戻る)

**2 ** 目的性の形定メニュー

1. GPSによる現化自由動型セニド

2. キースカ (頭面上の地名をスクロール型定)

6. キャンセル (一情神検索メニューに戻る)

**** ** 検索情報の概範配定 (交替権、イベント情報、天気情報) 1. 交通情報 2. イベント情報 3. 天気情報 3. 天気情報

スペート
 キャンセル (→情報検索メニューに戻る)

1,01

4 イベント情報メニュー
() スポーツ情報
() コンサート情報
() コンサート情報
() メニル・大学な事報
() コッピング情報
() パゲー情報
() ボゲー情報
() ボデーをから、アミューズメントペーク情報
() モクル名

® その他

4 イベント情程メニュー
① スポーツ情報

① スポーツ情報 ⑤ 美米族、輝物館情報 ⑥ ショッピング特報 ⑥ 気が情報 ⑦ アミューズメント(一ク情報 ⑤ むゆ む

[図9]

[図10]

*3 * 情機能栄売了 (30%) ミドルエリア/GPS自動設定/イベント情報 (ショッピング) 半田市 出口町 ××廊店 内の特先

1. 再検索 2. メニュー表示に戻る

3 情報療法デア (202) ミドルエリア/GPS自動設定/交通情報 図面155号・ メ和合用最別にて自動設定/交通情報 図面155号・ メ和合用屋川工事による片流交互通行実施中 1. 再動素 2. メニュー表示に戻る



